生徒会新聞

四月二十七日
発行
第八号

一年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。環境が変わり、まだ慣れないこともたくさんあると思いますが、気軽に先生や先輩方に質問してください。二、三年生の皆さんは、クラスが変わり、やはり勉強の面での不安が大きいと思いますが、お互いに助け合い、体調管理に気を付けて乗り越えていきましょう。

忘れてはいけないもの

殉難学徒の碑。

正門を通って登校する生徒は、一度は見かけて不思議に思ったことがあるのではないでしょうか。その中でも、一際存在感を放ち、傍にお供え物が置かれている白い石碑について紹介します。

戦時中のことです。当時登校した生徒十五名が、米軍機による空襲を受けました。また、一名が登校中に銃撃により被弾し、亡くなられました。その白い石碑は、亡くなられた十六名を追悼している建てられたものです。先日、行われた創立記念式典でも、その当日の早朝には、そこで慰霊祭が執り行われました。戦争の悲しみを忘れることなく生活し、時には立ちどまり、語り掛けられている内容にも目を通し、思いを馳せてください。

購買部、復活！

今年度から購買部が復活しました！そこで今回は、購買部の方にインタビューをし、さらに、購買部で販売されているパンを実際に食べた生徒の感想も聞いてみました。(生)生徒会、(購)購買部の方

(生) 今年から購買部が開設されましたが、現在どのような心持ちですか？

(購) 今回このような形で購買部を開設させていただき、とても有難く思ってます。これから生徒や職員の皆さまに喜んでいただけるよう工夫して参りたいと思っています。

(生) まさに、一押しのパンは何ですか？

(購) まず米粉パンです。素材のおいしさをより実感できるパンです。次にカツサンドです。カツは始良市産ですので地域に密着したパンになっています。

生徒の感想には以下のようなものがありました。

・種類が豊富でとっても美味しかった。
・調理パンもあったので、がっつり食べることができた。
・飲み物も一緒に買えたので、とても便利だった。
・開いている時間が長いので、休み時間にも行くことができる。

待望の購買部復活！是非皆さんも行ってみてください！

あなたも主人公に…！

今回は、現在一人で活動されている演劇部の太崎ももこさん（三ー三）にインタビューしました！

(生)生徒会、(太)太崎さん

(生) なぜ演劇部に入ったのですか。

(太) 体験入学の部活動見学の際に、演劇部の先輩方が優しく、面白くて、演劇にも興味があったので、入部しました。

(生) どのような点でやりがいを感じますか。

(太) 私は裏方の脚本の仕事をしていて、現在ほとんど演劇部としての活動をすることができていませんが、皆で一体となって試行錯誤しながら作品を作り上げる楽しさにやりがいを感じます。

(生) 最後に、生徒の皆さんに一言お願いします。

(太) 演劇は、役者だけでなく、裏方の脚本など様々な仕事があるので、誰が入部しても活躍することができると思います。少しでも興味があったら体験に来てくださると嬉しいです。

お知らせ

五月十一日に生徒総会があります。資料を後日配布するので、生徒全員で真剣に学校について考える場になればと思います。生徒会も責任をもって、良い生徒総会となるように頑張ります。